

帝人株式会社 ■ 広報・IR部

●東京本社 〒100-8585 東京都千代田区霞が関3丁目2番1号 霞が関コモンゲート西館

TEL.03-3506-4055 FAX.03-3506-4150

●大阪本社 〒530-8605 大阪市北区中之島3丁目2番4号 中之島フェスティバルタワー・ウエスト

TEL.06-6233-3413 FAX.06-6233-5040

●URL <https://www.teijin.co.jp>

2023年 4月26日

軽量で耐久性に優れ安全な自動車部品を展開 英国ロータスの「エミーラ」にGF-SMCが採用

テイジン・オートモーティブ・テクノロジーズ

帝人グループで自動車向け複合成形材料事業を展開する、テイジン・オートモーティブ・テクノロジーズ（本社：米国ミシガン州、代表：クリス・トワイニング、以下「TAT」）のGF-SMC(*)が、ロータス・カーズ（本社：英国ノーフォーク州）の新スポーツカー「エミーラ」のドア、リアクォーターならびにテールゲートの部品に採用されました。



「エミーラ」

これらの部品は、TAT のポアンセ工場（フランス メヌ＝エ＝ロワール県）で製造するGF-SMC 基材をポルトガルのレサ・デ・バリオ工場（ポルトガル ポルト県）で成形するものです。

(*)GF-SMC: Glass Fiber Sheet Molding Compound の略。熱硬化性樹脂をガラス繊維に含浸させ、シート状にした成形材料。

ドア、リアクォーター、テールゲートの外板パネルには、TAT の自動車外板部材用の超軽量成形部材「TCA Ultra Lite」を使用しています。「TCA Ultra Lite」は、樹脂充填剤として表面処理を施した微小な中空状のガラス材を用い、TAT 独自の真空技術や接着処理を組み合わせた成形部材で、従来のコンポジット部品よりも最大約 4 割の軽量化を達成

してアルミと同等の重量を実現したのに加え、強度や耐久性に優れ、へこみが発生しにくく、かつ錆びないという特性を有します。また、従来の金属製のパネルと同等の表面平滑性を有していることから、自動車の量産ラインにおいて必須である電着塗装にも適応し、外板部品の塗装に要求される「クラス A」品質を実現しています。さらに、ドア部分からリアクォーター部分にかけては、金属素材では困難な薄肉かつ複雑な形状を一体成形することで、吸気口に向かう空気の流れを確保し、エンジン部分が適度に吸気・冷却される構造になっています。

一方、テールゲートの内板パネルには、構造部材向けに強度を最適化した低密度 GF-SMC を使用することで、車体骨格に求められる強度を確保しています。

TAT は、自動車業界が求める、軽量性に優れかつ安全で、エネルギー効率や耐久性に優れる部品のラインナップ拡充を目指します。また、成形工程の自動化などによる生産効率の向上や、バリューチェーン全体のライフサイクルにおける CO2 排出量削減に向けた技術開発などにも注力し、持続的成長に向けた収益基盤を構築していきます。

以 上

【 当件に関するお問合せ先 】

帝人株式会社 広報・IR 部 TEL: (03) 3506-4055